

## 第52回 IRIDeS 金曜フォーラムを開催しました (2018/2/23)

テーマ：南海トラフ地震の予測可能性と社会対応

URL： <http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum2017/20180223.html>

2月23日(金)に東北大学災害科学国際研究所棟1階多目的ホールにおいて、「第52回 IRIDeS 金曜フォーラム」を開催しました。IRIDeS 金曜フォーラムとは、当研究所で行われている研究・活動の情報を所内のみならず学内外・一般の方々と広く共有し、研究の連携・融合を図ることを目的に、定期的な発表・討論の場として開催しているものです。本フォーラムでは、主に研究所の教員・スタッフから、各部門・分野での国際的・学際的な研究テーマについて話題提供を行います。

第52回は『南海トラフ地震の予測可能性と社会対応』をテーマに、3つの話題提供がありました。当日は60名ほどの参加をいただき、総合討論では、科学的に不確実な情報を伝えることについて、発信者、受信者、媒介者(報道)の立場での考え方、その意識差に基づく発信の在り方について、活発な議論が行われました。当日の発表題目は、以下の通りです。

1. 南海トラフ地震予測対応勉強会の背景と概要  
 福島 洋 准教授 (災害理学研究部門 海底地殻変動研究分野)
2. 南海トラフ地震発生予測時の企業・組織の行動と可能な事前準備  
 丸谷 浩明 教授 (人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野)
3. 命のリスクコミュニケーション  
 江川 新一 教授 (災害医学研究部門 災害医療国際協力学分野)
4. メディアを通じた学術からの災害情報発信：社会とのよりよいコミュニケーションに向けて  
 中鉢 奈津子 特任助教 (広報室)・久利 美和 講師 (リーディング大学院)

司会進行：奥村 誠 教授 (人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野)

平成29年度『IRIDeS 金曜フォーラム』の開催は、今回が最終回です。

平成30年度の開催予定につきましては、当研究所 IRIDeS 金曜フォーラムのページをご覧ください。 <http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>

災害科学国際研究所のホームページ： <http://irides.tohoku.ac.jp/index.html>



福島 准教授



丸谷 教授



総合討論の様子



江川 教授



中鉢 特任助教



会場の様子

文責：久利美和 (リーディング大学院)

写真：鈴木通江 (広報室)